

協議会だより 第39号

(2013年4月1日)

発行 越谷流通団地運営協議会
事務局 越谷市流通団地1丁目1番20号

発行責任者 山崎由三郎

協同組合 越谷卸センター

編集責任者 甲斐秀治
TEL 048-989-4111

第24回通常総会開催のご案内

越谷流通団地運営協議会の第24回通常総会を下記のとおり開催します。

東日本大地震・福島原発事故から2年が経過し、復興への動きも見られるようになってきました。

一方、欧州の経済不安、イランや中東情勢の不安定な動きは依然予断を許さず、再び石油価格の上昇など流通・物流業界にもその影響が懸念されてきました。その対応を図るためにも総会後の懇親会では会員相互の活発な情報交流を行っていただきたく多数の会員の皆様のご出席をよろしくお願いします。

第24回通常総会開催要項

- ・開催日時：平成25年6月7日（金）午後5時30分から
- ・開催場所：手打そば「砂場」（東武「新越谷駅」西口 徒歩1分）
- ・総会議題：平成24年度収支決算と25年度事業計画
- ・懇親会費：総会終了後の懇親会費 3,000円

新春講演会開催報告 小倉 庸敬氏の『町工場のおやじ 電気自動車に挑む!』 —新年会は高橋越谷市長を迎えて 活発に交流が行われた—

越谷流通団地運営協議会恒例の新春講演会と新年会が、2月5日越谷コミュニティセンターにて、来賓として高橋 努越谷市長、村田 奇一越谷市商工会副会長、尾ヶ井 勝越谷市消防長を迎え、会員企業からは57社88名が出席して開催されました。

講演会の講師には、「町工場のおやじ、電気自動車に挑む」と題して（株）淀川製作所代表取締役・あっぱれ！EVプロジェクト代表の小倉 庸敬氏に、その電気自動車試作開発奮闘記をお願いした。

講師の小倉氏は、大阪市に隣接する門真市にある板金加工業を営む町工場の二代目です。門真市は、世界の松下電器産業や松下電池工業、三洋電機などの電器関係の大企業がある地域で、周辺には多数の下請け、孫請けといわれる町工場が存在しているところです。淀川製作所も松下と三洋の下請けとして試作・板金加工業を行なう町工場でした。

ところが、2008年のリーマンショックは世界的金融危機と大不況に繋がり、受注の減少、得意先の倒産などの大変な時代に突入することになり、町工場の経営者としても苦難に直面した。そんな時、電気自動車の電装工事を手がけている京都EV開発の岡田 実氏の講演を聴く機会があった。

「電気自動車の部品は、ガソリン車のわずか1/10と部品が少ないから工程も少なく、加工を除けば組み立てる場所があればできる」という。「自動車に必要な加工といえば、溶接、曲げ、金型、切削、ではないか。それは、試作・金属加工屋として普段使っている加工の技術でした。……ひょっとして、うちでも作れるっちゃうやろか?」。

これをキッカケに自社ブランドの電気自動車作る思いが膨らみ、突っ走ることになる。電気自動車が実際に開発、製品化され、動き始めるまでの悪戦苦闘の物語は、「町工場のおやじ、電気自動車に挑む」（著者 小倉庸敬、組立通信LLC、定価1,500円）にその経過が詳しく語られている。

ご興味のある方はご覧ください。物語としても面白いですし、率直な語り口で、物づくりの難しさ、開発の苦労、中小企業者の共同作業と問題解決への取り組み方、執念ともいえる開発姿勢、家族や仲間の支えなど、きっと経営のヒントになるでしょう。

講演会に続く新年懇親会は、当協議会の山崎会長に続き、高橋越谷市長をはじめ来賓の方々の挨拶と乾杯で幕を開けた。全員テーブルの椅子席につき、食事を楽しみながら、会員の皆さんには情報交換や会話をやっておられ、和やかな懇親会になりました。

健康診断実施のご案内

越谷流通団地運営協議会会員企業で働く皆さんのための定期健康診断を本年度も実施します。受診を希望される会員は、4月1日付「定期健康診断実施案内書」にて配付しております「定期健康診断申込書」と「受診対象者確認名簿」を4月19日(金)までに協議会事務局へ提出またはFAX(048-986-9301)願います。また、今年度から新たに受診を希望される会員は事務局(048-989-4111)にご相談ください。

《定期健康診断実施要領》

1. 実施日時：平成25年5月14日(火)から16日(木)までの午前9時から午後4時まで
2. 実施場所：(協)越谷卸センター組合会館 2階会議室
3. 受診料金：1人につき(年齢基準日は平成26年3月31日) 金額は消費税込み
 健康診断項目(A) 35歳及び40歳以上と希望者 7,245円
 健康診断項目(B) 35歳未満と36歳～39歳 2,625円
 健康診断項目(C) 希望者 8,505円
4. 追加検診：希望者には、次の追加検診ができます
 ・大腸がん検診 1,575円・胃がん検診 4,200円・前立腺がん検査 1,680円
5. 実施機関：公益財団法人埼玉県健康づくり事業団

「フォークリフト運転技能講習」のご案内

1トン以上のフォークリフトの運転業務に就くためには、都道府県労働局長の登録を受けた登録教習機関の行う「フォークリフト運転技能講習」を修了する必要があります(労働安全衛生法第61条)。

陸運労災防止協会埼玉支部では、埼玉労働局長の指定を受けて「フォークリフト運転技術講習」を行っています。このため、越谷流通団地運営協議会では、流通団地の皆さんのがで受講希望の方々のために講習申し込みの斡旋を行っています。受講希望の企業・従業員の方は、(協)越谷卸センター内の当協議会事務局(TEL 048-989-4111)に日程・申込方法等詳細をお問い合わせください。

- 参考 1. 1. 講習期間 月2回程度(学科1日 実技3日 以上計4日間の受講と終了試験)
 　なお、自動車運転免許のない受講者は、別に「走行装置に関する知識」4時間の学科補講あり。
2. 受講資格及び受講料
 　Aコース 自動車の運転免許(大型、普通等)を有する者 受講料 39,200円(消費税込み)
 　Bコース 自動車の運転免許を有しない者 受講料 42,350円(消費税込み)
3. 終了証の交付 学科講習及び実技講習とも終了試験に合格した受講者には講習最終日に交付

会員の動き

新会員 株式会社シフレ

平成25年6月に(旧)技報堂を改装して本社を移転・入居することになりました。

代表者：代表取締役社長 大島直幸

資本金：6,800万円、従業員：136名(平成24年10月現在)

事業内容：豚革トランク・スーツケース・旅行鞄・折りたたみ

バッグ・ビジネス鞄などの海外からの仕入れ及び卸、販売業務

売上高：4,289百万円(平成24年7月期)

越谷本社：〒343-0044 越谷市西方上手2605

東京支店：〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-21-6

大阪支店：〒540-0037 大阪市中央区内平野町1-5-4



編集後記 東日本大震災から2年が過ぎました。当流通団地内では、大地震当日はたいへんな揺れと保管貨物の荷崩れや配送の混乱などはありました。建物の損傷は比較的軽微でした。東北地区の被災地では復興に向けて長い戦いと苦闘が続いています。これまで以上に会員の皆様の協力が必要です。今年度も会員の皆さんに情報を伝えていきたいと思っていますので、ご投稿等のご協力をよろしくお願ひいたします。(編集部一同)

印刷：JTB印刷(株)